

高校生活最後の夏休み

高校生活最後の夏休みが始まります。公務員試験に向けて準備を進める人、専門学校への進学を目指す人、大学受験に挑む人、それぞれ進む道は違いますが、どの道も自分の未来につながる大切な一歩です。不安や焦りを感じることもあるでしょう。しかし、皆さんは一人ではありません。励まし合い、支え合いながら、この夏を乗り越えていきましょう。そして、「良い意味で」友達を放っておいてあげることも大事。連絡が来れば返信したくなるし、返信しなきゃならないし、話しかけられれば答えたいし、答えなきゃならない。一人で勉強し続けるのは苦しいです。図書館で待ち合わせ…もいいでしょう。隣同士で並んで勉強をしても邪魔はしない。ガリガリ頑張っているオーラをお互いに感じ合いながら勉強する…そんな感じが良いのではないのでしょうか。

一日一日を大切に、それぞれが自分らしい進路（信路）を紡いでいくための夏になることを応援しています。

1. 生活について

（1）講習期間中

- ・ 普段の授業と同じ扱い。欠席する場合は、保護者からすぐ一着へ欠席連絡。（8:10まで）

（2）学校の利用

- ・ 3年次の教室を利用する。他年次や空き教室は使わない。
- ・ 食べ物がついたゴミは教室に捨てない（臭くなる）。袋に入れて、直接ダストルーム or 持ち帰る。
- ・ 講習以外で、許可なし教室を利用することはできません。（必要があれば担任へ相談）

（3）生活リズム

- ・ 「藻風」を読んでおくこと。
- ・ 規則正しい生活を。7時には起きて、9～22時は勉強、24時前には布団に入る。
- ・ ネット上のトラブルにも十分に気を付ける。加害者・被害者にならないように！
- ・ 法に触れる行為（飲酒、喫煙、窃盗…それらを疑われる行為）に気を付ける。

- － 自分はしていなくても、その場にいた
- － たばこは吸っていないけど吸っているように見える写真をふざけて撮った
- － 親戚や先輩とのお酒の場において、自分は飲んでいなくても飲んでいるように見える写真が出回った
- － 学校に無断でアルバイトをしていた

共通テストは9時から！朝に頭が働いている状態を作ろう！

全て進学・推薦の選考に大きく影響します。
想像力を持ってリスク回避を！

- ・ 水の事故、交通事故、怪我にはくれぐれも気を付けて。安全・健康第一で！

2. 学習について【各教科からのアドバイス】 この夏はここを押さえる！

教科	アドバイス
英語	①リーディング、リスニング：講習のテキストを 100 点取れるようになるまでやり直す ②単語帳 3 周 ③スクランブル「基本」「頻出」 1 周 ④熟語を中心にインプット（さらに伸ばしたい人） ⑤毎日リスニングの時間を ✕歌・映画 ◎リスニング用のテキスト（共テや模試の過去問）
国語	①単語や漢字は共通テストまでの日にちで割って毎日学習 だらだらやらない とりあえずやった、ではなく覚えるまで次の日もその次の日も繰り返す ②助動詞と助詞（特に副助詞、終助詞）、呼応の副詞、句形など文法を頭に入れる ③古典は口語訳の学習を①②と併せて行う 短くてもOK 模試の傍線部がお勧め ④自分が頑張った本文を何度も音読 正の字で回数を数えよう ⑤問題集は何回も解く 答えを覚えていたら、なぜそれが正答なのかを考える ⑥答えより文章がきちんと読めることが大切 スクラッチリーディングをしっかりと 古文は主語を捉え、漢文は人と場所を捉える
数学	基本的に数学は毎日コツコツやるもの。「わかる」ではなく、自分で「解ける」を目指す・これまで受けた模試の活用 【復習】STEP1：できなかった問題の解説を読み込み「わかる」状態にする。 STEP2：（数日後）自力で「解ける」まで解く。 【分析】苦手分野を洗い出し、その単元の演習を行う（ニュースタンダードの check 問題やコネクトの*問題） 数Ⅲ必要な生徒は、上記に加えひたすら微分積分の演習（コネクトを3周やる）。 個別試験で記述がある生徒は、伝わる答案を書く癖をつける。（SIRUS の活用をオススメ） 記述模試は残り3回のみ（8/22 全統記述②、10/3 全統記述③、10/10 ベネ駿記述）
公民	<政治・経済> 幅広い分野から出題されます。各分野の基礎を押さえることが学習の出発点です。教科書をしっかり読み、太字の部分を中心に思想・制度・理論の大枠をそれぞれのまとまりでしっかりとらえましょう。一度に内容のすべてを覚えようとするのではなく、繰り返し読み、大枠を捉えた段階から明確な理解の段階へと進みましょう。自分がやりとげられそうな分量の問題集を購入し、すこしずつ取り組んでみてはどうですか？ <倫理> 古今東西の思想家たちが長い時間をかけて取り組んできた思想的課題についての理解が求められます。まずは腰を据えて教科書をじっくりと読み、そして問題演習を繰り返しましょう。
理科基礎 (文系理科)	模擬試験を振り返り自分が苦手な単元を1つ決め、〇〇基礎研究の授業で副教材として購入しているチェック&演習を複数回周回してください。 <物理基礎>例年の3年生と比較して「熱とエネルギー」の単元を苦手としている生徒が多いようです。熱量保存の問題(P38・53)を中心に復習を進めるといいでしょう。 <地学基礎>例年の3年生と比較して「地球史」の単元を苦手としている生徒が多いようです。各地質時代の古生物をチェック&演習 P29 の年表を再度覚えなおし、地質図を読み解く問題(P39・45)を中心に復習しておきましょう。

専門理科 (理系理科)	履修していない単元も多いので、履修が完了した分野の中から模擬試験を分析して苦手単元を抽出し学習を進めてください。模擬試験で全国平均に届いていない単元については学校指定の問題集（リードα等）を中心に単元別に学習し、全国平均に届いている分野については、教育大等の共通テストだけの場合はチェック＆演習などのマーク式問題集を、北大や弘前など個別学科試験を求められている人は「実戦 ○○重要問題集／数研出版」のA問題にチャレンジしましょう。
------------------------	---

3. 長期休業中に…

(1) 志望校（学部）を3つ決める

- ・浪人を考えていない人は、滑り止め（A・B判定）の大学も決めておくこと。
- ・浪人を考えていない人は、北海道にこだわらないこと。道外にも魅力的な大学がたくさんあります。

(2) 日程を確認

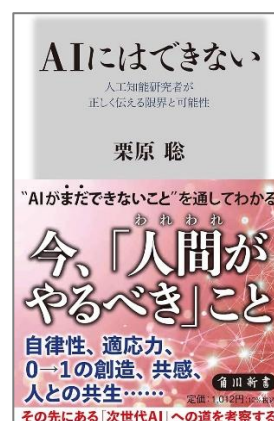
- ・各大学の「募集要項」を取り寄せ or ダウンロード
- ・必要な書類は？（調査書等は即日発行できません。早めの行動を。）

(3) 家で進路の話をする

- ・志望校、就職の話はもちろん、自宅から離れることなども含めて話し合う。
（努力している姿があれば応援もしてもらえるよ！）

(4) 社会の情報に毎日触れる

- ・試験問題、面接等には、この夏の話題が盛り込まれることが多いです。
- ・背景知識を持つこと、物事の表と裏の両面に目を向けること、自分の考えをまとめること
- ・特に、推薦・総合型受験の人は、受験ノートを作ってまとめていこう！
- ・推薦・総合型の人は関連する本をまずは2冊読もう！（知識の吸収）



4. 8月17日(月)以降の予定

8/22(土)	第2回全統記述模試	夏休みの学習の成果の確認！
8/3(月)～9/3(木)	第2回定期考査	仮評定2が決まります
9/5(土)	土曜講習①	
9/8(月)～10(木)	面談週間	10分短縮
9/11(金)・12(土)	第1回ベネ駿共テ模試	全国最大規模の模試！必ず自分の立ち位置を確認！
<u>9/14(月)</u>	面談週間・学期間講習①	
	<u>共テ「マイページ」作成完了</u>	自分で作成！早めに完了！
<u>9/15(火)</u>	<u>共テ出願内容登録</u>	<u>「一時保存」まで。検定料振り込みはしない！</u> (学校でも確認します)
9/19(土)	土曜講習②	
9/20(日)	開校記念日	
9/25(金)	学期間講習②	
9/26(土)	土曜講習③	
9/29(火)・30(水)	秋藻戦	怪我無く、全力で最後の行事を楽しもう！
9/30(水)	前期終業式	
10/1(木)	後期始業式	
<u>10/2(金)</u>	<u>共テ「検定料」締切</u>	<u>銀行の時間、振り込みの時間に注意！9月中に完了しよう！</u>
	3時間授業	
10/3(土)	第3回全統記述模試	冬に向けて最後の確認の時期が始まります

※これ以外にも、それぞれの専門学校、大学、総合型、推薦等の締め切り日程があります

※さらに、推薦等については「校内締切」もあります（公平性を保つため、1分1秒の遅れも認められません）

大事なこと

安易な遅刻・欠席・朝 SHR にいないことは「デメリット」

(1) 規則正しい生活

- ・ 当たり前前に朝起きて、準備をして学校に登校、勉強して、帰宅して、準備をして寝る
習慣ができている人は、本番も大丈夫！当たり前前に行える。
- ・ 習慣ができていない人は、1つ1つにエネルギーが必要、必ずミスが起きる！

(2) 大事な情報を逃す

- ・ 相談されても無理な場合がある
- ・ 休んだ時は、自分で取り返す必要がある（自分から担任に確認）
- ・ 指示待ち×、「休んでいてわからなかった」× 全て自己責任！

※「明日が締切…でも、やむを得ない欠席」その時は？ → 学校に直接連絡をして確認を！

